

プログラム(予定)

講演会

10時~12時 C会場(4Fこすすホール)

9:30 開場・受付
10:00 開演・趣旨説明
10:10~11:10 基調講演「土砂が動く自然の恵み」



竹門康弘氏
(京の川の恵みを活かす会 代表)

1957年東京生まれ。カゲロウ研究で理学博士となる。元京大防災研究所准教授、現在大阪公立大学客員研究員。虫や魚が棲める川づくりを追究している。祖父に魚の目利きと包丁捌き、父に竿捌き、母に山菜採りを教わり、天然物を採って食す楽しみに目覚め、2011年に京の川の恵みを活かす会を設立。その他、淀川水系流域委員会副委員長、深泥池水生生物研究会世話人、自然環境保全京都府ネットワーク代表、賀茂川漁業協同組合理事、京淀川漁業協同組合員など。

11:10~11:40 活動紹介
11:40~11:50 講演会終了のあいさつ
11:50~12:00 集合写真



目的

京都・奈良の高の原を中心とした学校、団体などが集まり、里山里海や森里海のつながりをテーマに発信・交流する機会です。出展者・来場者の交流を通じて、里山里海でのワクワクする取組に出会ったり、森里海に関わる多様な人と情報交換して、これからの里山里海での共創につなげることを目的としています。



展示

10時~16時30分
A会場(3Fユニクロ前) B会場(3F無印良品前)
いきもの・里山里海・子育てなどに関わる多様な団体が活動について展示します。スタンプラリーで会場を巡ろう!

10時~13時は展示のみ。
13時~16時30分に展示の解説を行います。

出展者(予定)

- 京都大学フィールド科学教育研究センター
- 公益財団法人イオン環境財団
- イオンリテール株式会社
- きょうと生物多様性センター
- Sustain-N-ableプロジェクト(総合地球環境学研究所)
- 奈良シュタイナースクール
- かせやまの森創造社
- 森川田んぼプロジェクト(大阪産業大学サークル)
- 森里海と文化研究会(京都大学サークル)
- 木津川市立城山台小学校
- やましろ里山の会
- 木津川市こどもエコクラブサポーターの会
- NPO法人こそだてママnet☆
- 淀川管内河川レンジャーなど

【新しい里山・里海 共創プロジェクト】京都大学フィールド研×公益財団法人イオン環境財団

里山里海

つながるフェス

@イオンモール高の原

ワークショップ

13時~16時 C会場(4Fこすすホール)

こそだてママnet☆「水になって大冒険」、
きょうと生物多様性センター、
森里海と文化研究会(予定)

2024

12.8(日) 10:00~16:30

イオンモール高の原

A会場(3Fユニクロ前)
B会場(3F無印良品前)
C会場(4Fこすすホール)

近鉄京都線 高の原駅から徒歩3分(〒619-0223 京都府木津川市相楽台1丁目1-1)

申し込み方法

【講演会】申込必要、ウェブページからお申込みください ※先着60名、11月29日(金)締切 ※定員に達した時点で、申し込みを締め切ります
【展示】A会場とB会場は申込不要。混雑が予想される場合は、入場制限などを行います。
【ワークショップ】C会場のワークショップは時間を区切って実施予定。企画内容により、申込が必要な場合があります。詳しくはイベントウェブページでご確認ください。

主催 京都大学フィールド科学教育研究センター、公益財団法人イオン環境財団
共催 JST COI-NEXT「ゼロカーボンバイオ産業創出による資源循環共創拠点」
お問い合わせ 京都大学フィールド研 新しい里山・里海 共創プロジェクト お問い合わせ受付担当
TEL: 075-753-6487 Mail: fserc-collabo-contact@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

イベント詳細はこちら▶

※受付時間は、平日8:30-17:15となりますので、ご了承ください

